

# 真庭 × 馬術

## 馬術を知ろう



蒜山地域には、「蒜山ホースパーク」があります。この施設は、皆さんには蒜山高原の観光施設として知られているかもしれませんが、実は中四国随一の

馬術競技場でもあり、中国地域の国体予選大会などの大きな馬術大会を毎年開催しています。また、リオデジャネイロオリンピックに出場した原田喜市さんをはじめ、国体や全日本クラスの大会へ出場する選手が練習しています。

蒜山地域を馬術の振興の拠点

として推進していくため、真庭市は、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて、馬術競技の強豪国であるドイツのホストタウンに登録しました。

このドイツのホストタウンに登録したことをきっかけに、市民の皆さんに馬術競技のこともっと知ってもらい、2020東京オリンピック・パラリンピック大会の時には、日本とドイツのチームを応援していきます。

今回は、馬術競技のことや、気軽に乗馬を楽しむことができる蒜山ホースパークを紹介します。

# ホストタウンとは

2020年東京大会に向け、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興などに資する観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を「ホストタウン」として全国に広げるものです。

## ホストタウン登録を行う目的

- ① オリンピアンとの交流を通じ、スポーツの素晴らしさを学ぶ
  - ・ オリンピアンの経験を聞く
  - ・ 大会に参加する外国人選手と競技を楽しむ
- ② パラリンピアンとの交流を通じ、共生を学ぶ
  - ・ パラリンピアンと一緒に競技を体験する
  - ・ バリアフリー、ユニバーサルデザインの大切さを学ぶ
- ③ 大会参加国の人々との交流を通じ、外国を知り日本を伝える
  - ・ 相手国からゲストを招き、歴史や文化を知る
  - ・ 日本文化を紹介する
  - ・ 来日した外国人選手や同行スタッフに地元の魅力を体験してもらう

## 現在の登録状況

全国250の地方自治体が登録（平成30年6月末）

【岡山県内】

- ・ 真庭市（ドイツ）
- ・ 岡山市（ブルガリア）
- ・ 倉敷市（ニュージーランド）
- ・ 美作市（ベトナム）

# 真庭市交流計画の概要

## 相手国・地域 ドイツ

### 大会前

- ・ ドイツの文化・言語などにふれる
  - ・ ドイツの音楽・芸術観賞
  - ・ 講演会の開催
  - ・ ドイツの文学にふれる
- ### 大会・強化合宿の誘致
- ・ 各種大会の開催
  - ・ 日本ナショナルチームの合宿誘致

### 馬術競技を知る

- ・ 馬術競技勉強会の開催
- ・ 競技体験会の開催など
- ・ 競技のデモンストレーションなど

### 大会中（2020年）

- ### ドイツの応援
- ・ パブリックビューイングで応援など

### 大会終了後（2020年〜）

- ### ドイツとの交流
- （大会終了後に選手などを招待）
- ・ 市民との交流会の開催
  - ・ 選手による競技披露
  - ・ ジュニア選手との交流
  - ・ 地元観光案内など

### 競技環境の整備

- ・ 馬術部のある特色ある学校
- ・ トップアスリートの輩出
- ・ 日本人オリンピック・パラリンピアンによるスポーツイベントなどの開催

### 観光・産業での交流

- ・ 観光、文化などの情報発信や外国人観光客の誘致
- ・ 高気密高断熱省エネ住宅を題目にした地域間交流など



# 人馬一体の華麗な演技【馬術競技】

## 競技の概要

馬術競技は、男女が同じステージで競い、かつ、選手と生き物である馬とが共に行う唯一のオリンピック競技です。人と馬がペアで行う競技のため、選手と同様に騎乗する馬の資質、選手と馬の信頼関係も重要になります。

馬術競技では、運動するエネルギーは馬の役割で、そのリズムとバランスを与え、指示をすることが選手の役割になります。経験を重ねることにより、緻密な指示を出せるようになるため、他のスポーツではトップアスリートとして活躍できる年齢を過ぎて、馬術競技では馬が体力面をカバーしてくれるため、第一線で活躍を続ける選手が多くいます。同様に、体力面では男性にかなわない女性でも、馬との信頼関係を築き、馬に正しく指示することで同じステージで争うことができます。

## 競技種目

オリンピックでは、ステップなどの演技の正確さと美しさを競う「馬場馬術」、コース上に設置された障害物を飛

越する際のミスの少なさと走行時間で競う「障害馬術」、馬場馬術と障害馬術にダイナミックなクロスカントリー走行を加えた「総合馬術」の3種目が行われます。

各種目とも個人・団体で競われ、各国・地域から最大4名の人馬ペアが出場、個々の人馬のパフォーマンスを個人成績として、各国・地域の上位3人馬ペアの成績を合計した団体成績で競います。

## 注目ポイント

馬場馬術、障害馬術、総合馬術に共通する見どころは、拳（手綱）・脚・体重の移動などにより馬へ細かい指示を出す選手の技術と、それに応える馬の能力です。選手が馬の能力を引き出し、馬が選手の要求に応える、選手と馬の信頼関係による人馬一体となったコンビネーションが見事な飛越や演技を生み、迫力と華麗さに目を奪われます。

また、選手は規定によつて燕尾服や乗馬服、シルクハットなどの帽子を着用するため、馬術競技独特の優雅さが漂うなかで競技が行われます。

## 世界の強豪国

馬術の発展には、自然環境と設備が重要となるため、競技人口も多く、古くから親しまれてきた歴史ある国で盛んに行われています。真庭市がホストタウン相手国としていたドイツなどの強豪国では、多くの人が子どもの頃から馬術に親しみ、競技に出場して技術を高めていることから、馬術が文化として地域に根付いたスポーツとなっています。

馬場馬術競技では長年にわたりドイツが世界でも圧倒的な強さを誇り、団体での金メダルを獲得しています。近年はオランダも力をつけ、ドイツを脅かす存在となっています。

障害馬術競技ではドイツ、オランダ、アメリカ、カナダなどが常に上位を争っています。

総合馬術競技でもドイツを中心としたヨーロッパ勢とともに、オーストラリアなども上位を争っています。

世界全体ではドイツが馬術大国として強さを誇っています。

近年の馬術競技優勝国と日本代表の成績(団体)

開催年	優勝国			日本代表の成績		
	馬場馬術	障害馬術	総合馬術	馬場馬術	障害馬術	総合馬術
1984年ロサンゼルス	西ドイツ	アメリカ	アメリカ	—	11位	—
1988年ソウル	西ドイツ	西ドイツ	西ドイツ	—	失権	失権
1992年バルセロナ	ドイツ	オランダ	オーストラリア	—	13位	7位
1996年アトランタ	ドイツ	ドイツ	オーストラリア	—	15位	6位
2000年シドニー	ドイツ	ドイツ	オーストラリア	—	11位	棄権
2004年アテネ	ドイツ	ドイツ	フランス	—	12位	—
2008年北京	ドイツ	アメリカ	ドイツ	9位	—	—
2012年ロンドン	イギリス	イギリス	ドイツ	—	—	12位
2016年リオデジャネイロ	ドイツ	フランス	フランス	11位	13位	—

## 日本代表

オリンピックで日本が獲得したメダルは、1932年ロサンゼルスオリンピックの大賞典障害飛越個人で、西竹一選手とウラヌスのペアが獲得した金メダルが唯一獲得したメダルです。

また、前回東京で開催された1964年東京オリンピックの障害馬術競技に23歳で出場し、2012年ロンドンオリンピックに71歳で出場した法華津寛選手が注目されていました。

2016年リオデジャネイロオリンピックには10名の選手が日本代表として出場しました。近年は多くの日本人

選手がヨーロッパを拠点として練習や大会出場を行うなど、国際大会に参加するようになったことで技術が着実に向上してきています。

## 真庭から東京五輪へ

真庭市から2016年リオデジャネイロオリンピック代表選手として、市在任の原田喜市選手が愛馬エジスタールと共に、馬場馬術競技に出場しています。大会では日本勢最高得点率となる68・286割を記録しました。

そして、2020年東京大会の代表選出を目指し、蒜山で、そして世界で大会に向けた練習を行っています。

## 世界馬術選手権大会

9月11日から23日（現地時間）まで、アメリカ・ノースカロライナ州トライオンで開催される、世界馬術選手権大会馬場馬術競技日本代表に決定しました。

この大会はオリンピックと同様に4年に1度開催される馬術の総合競技大会で、世界の頂点を決定する大会です。馬場馬術競技日本代表選手は、原田喜市選手を含む4人馬ペアで、原田選手はリオデジャネイロオリンピックでペアを組んだエジスタールと大会に出場します。

8月17日に日本馬術連盟から代表決定の知らせを受けた原田喜市選手が20日に、太田真庭市長へ出場の報告のため市役所本庁舎へ来庁されました。市長から「東京オリンピックに向け取り組んでいる中、世界馬術選手権大会への出場を嬉しく思います。市民みんな応援していきたい」と激励が、そして、原田選手から「リオデジャネイロオリンピック出場の時もだが、今回の世界馬術選手権大会出場についても応援いただき感謝している。2020年東京オリンピックに向けて、地域全体を明るくできるようなパフォーマンスが出来るよう、全力で取り組んでいきたい」と、世界馬術選手権、そして2年後に開催される東京オリンピックを見据えた抱負が語られました。

## 〈原田喜市選手プロフィール〉

1972年（昭和47年）11月30日生まれ 45歳 山形県山形市西藏王の乗馬クラブの長男として、幼いころから乗馬の訓練を始める  
1989年 大阪府和泉市にある杉谷乗馬クラブ代表 杉谷昌保氏に師事  
2000年 岡山国体の選手として大阪から岡山へ  
2005年 岡山国体が終わり活動拠点を蒜山へ（岡山国体は優勝）  
2007年 株式会社ノア設立  
真庭市蒜山高原ライディングパークの指定管理者に  
2016年 リオデジャネイロオリンピック馬場馬術競技日本代表



原田喜市選手（リオ五輪出場時）

## 馬場馬術競技とは

馬場馬術競技は、20m×60mの長方形の競技アリーナ内で行われます。アリーナの周りにはアルファベットが書かれたマーカーが置かれ、それぞれのエレメント（運動）の始まりや終わりの地点がマーカーによって決められています。「常歩（なみあし）」、「速歩（はやあし）」、「駆歩（かけあし）」の3種類の歩き方を基本に、さまざまなステップを踏み、図形を描き、演技の正確さ、美しさを競います。演技内容が全て決められている規定演技と、決められたエレメントを取り入れて演技を構成し、音楽をつけて行う自由演技があり、ダンスを踊るような演技が披露されます。よく調教された馬のまるで自ら楽しみながらダンスを踊っているかのような躍動感、選手の指示に従ってリズムよくしなやかにステップを踏んだり図形を描いたりする芸術性に魅了されます。

選手はなるべく小さく観客には分からないように馬に合図を送り、馬は合図に応え正確に華麗な演技を行う、人馬一体となった華麗な演技が馬場馬術競技の真髄です。

## 馬場馬術競技の審査

複数の審査員がエレメントごとにつける0～10点の点数と、演技全体の印象について採点した点数を合計します。自由演技では、音楽の解釈や図形のユニークさなど芸術的評価を加えて採点を行います。それぞれの得点を満点で割って、パーセンテージで表し、得点の高い人馬が上位になります。

点数	採点の基準
10点	優秀
9点	極めて良好
8点	良好
7点	おおむね良好
6点	基本的な要求を満たした演技
5点	やや不十分
4点	不十分
3点	不良
2点	極めて不良
1点	不実施

## 総合馬術競技とは

総合馬術競技は、馬場馬術競技と障害馬術競技にクロスカントリーを加えた3種目を同じ人馬ペアが3日間で行う、その名の通り総合競技です。馬場馬術競技、クロスカントリー、障害馬術競技の順に行われ、人馬とも総合的な能力が求められます。

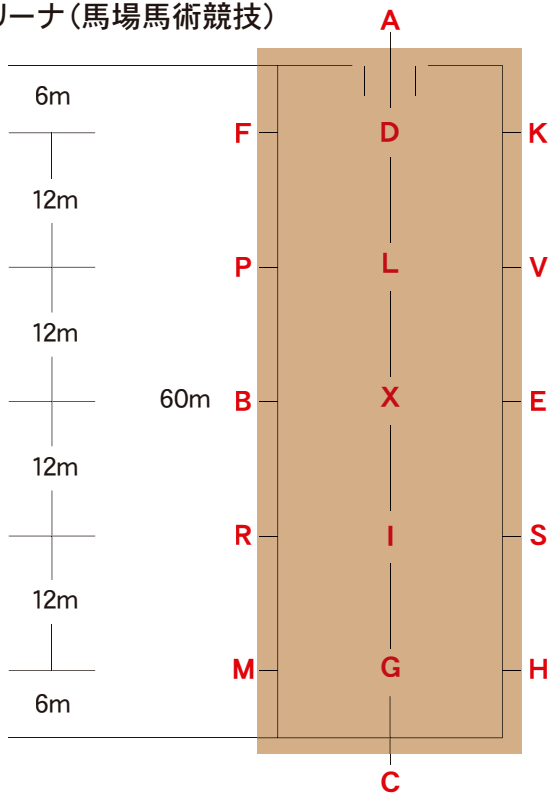
メインとなるクロスカントリーは、竹柵、生垣や水壕など40を超える障害物が起伏のあるコースに設置されます。6キ近いハードなコースを時速30キ以上で10分ほどで駆け抜けます。

早いタイムを求め最短距離を攻めれば失敗するリスクが高まり、安全策を求めればタイムが遅くなるため、選手のコース取りが重要になります。

## 総合馬術競技の審査

クロスカントリーでは、障害物での拒否・逃避・巻き乗りの減点や失権のほか、規定タイムを1秒超過する毎に0.4の減点、落馬や転倒での失権があります。馬場馬術競技は100から得点率を引き、1.5倍したものを減点として換算、障害馬術競技は競技の減点をそのまま減点として換算します。

アリーナ（馬場馬術競技）



それぞれのエレメント（運動）の始まりや終わりの地点が決められているため、アリーナの周りにアルファベットが書かれたマーカーが置かれる。

## 障害馬術競技とは

障害馬術競技は、競技アリーナに設置されたさまざまな色や形状の障害物を、決められた順番どおりに飛越、走行する競技で、障害物の落下や、馬が止まったり横に逃げたりする不従順などのミスなく、早くゴールすることが求められます。障害物の大きさは、最大で高さ160㎝、幅200㎝を超えるものもあり、選手の技術・馬の能力・人馬のコンビネーションが揃うことで、迫力と華麗さを兼ね備えた飛越や走行を行うことができます。

障害馬術競技には主に、「障害物の落下が減点となる「標準競技」と、落下

をタイムに換算する「スピード&ハンデインス」があります。

標準競技では、減点が少ない人馬が上位となり、スピード&ハンデインスでは、落下による過失をタイムに換算し実際の走行タイムに加算したタイムが早い人馬が上位となります。

## 障害馬術競技の審査

走行中の過失とそのペナルティには主に次のようなものがあります。

① 障害物の落下

・ 減点4

・ 走行タイムに4秒加算

② 不従順（反抗、障害物の前で馬が止まったり横に逃げる行為など）

・ 1回目：減点4

・ 2回目：失権

※ 走行タイムには加算なし

③ 反抗の継続

・ 継続して45秒反抗したときには失権

④ 規定タイム・制限タイムの超過

・ 規定タイム4秒超過ごとに減点1点  
・ 規定タイムの2倍が制限タイムとなり、超過すると失権

⑤ 落馬・人馬転倒

・ 失権

⑥ 経路違反

・ 失権

※ 失権とは…それ以降走行を続けてはいけない状況のことで、審判員がそれを告げるベルを鳴らします。



障害を飛越する人馬

# 第3回H-I-R-U-Z-E-N

## ドレッシサージュ大会

蒜山ホースパークで、第3回H-I-R-U-Z-E-Nドレッシサージュ大会が開催されます。雄大な蒜山三座を背景に、人馬一体の華麗な演技を間近に観戦できる馬場馬術競技大会です。観覧は無料ですので、この機会にぜひご覧ください。

圃 蒜山ホースパーク TEL 0867(66)5116

- ・ 主催 蒜山ホースパーク
- ・ 主管 岡山県馬術連盟
- ・ 期日 9月22日(土)～23日(日)
- ・ 時間 競技開始は8時予定
- ・ 会場 蒜山ホースパーク

## 大会競技種目

期日	番号	区分	競技名
9/22 (土)	1	◎	FEIグランプリ馬場馬術競技
	2	◎	セントジョージ賞典馬場馬術競技
	3	◎	馬場馬術競技S1課目
	4	◎	馬場馬術競技M1課目
	5	◎	馬場馬術競技L1課目
	6	◎	ヤングライダー馬場馬術競技
	7	◎	ジュニアライダー馬場馬術競技
	8	○	選択馬場馬術課目
	9	○	馬場馬術競技A2課目
	10	○	馬場馬術競技A3課目
	11	◎	インターメディエイト1馬場馬術競技
9/23 (日)	12	◎	FEIグランプリ馬場馬術競技
	13	◎	セントジョージ賞典馬場馬術競技
	14	◎	馬場馬術競技S2課目
	15	◎	馬場馬術競技M2課目
	16	◎	馬場馬術競技L2課目
	17	◎	選択自由演技馬場馬術競技
	18	○	選択馬場馬術課目
	19	○	馬場馬術競技A2課目
	20	○	馬場馬術競技A3課目
	21	◎	インターメディエイト1馬場馬術競技

※ ◎印は日本馬術連盟公認競技

# 蒜山高原で乗馬を楽しもう

## 蒜山ホースパークへ行ってみよう

蒜山ホースパークには、馬と触れ合うえさやり体験、初めての人でも楽しめるミニ外乗、経験者も満足できる外乗など、幅広い体験コースが取り揃えられています。



### えさやり体験

仲良くなるにはえさやりが一番

蒜山ホースパークのゆかいな仲間たちへえさやりをしてみませんか。大好物のニンジンを手渡しで食べさせてあげると、とっても喜びます。

蒜山ホースパークの馬たちは人懐っこい馬ばかりなので、小さな子どもも初めての人でも楽しめます。

えさ(ニンジン1カップ)100円



### 引き馬体験

自分で手綱操作に挑戦

馬場内をインストラクターが手綱を持ってトラックを廻してくれる「引き馬体験」、木々の間の遊歩道を歩く「ミニ外乗」。初めて乗る馬の上は気分爽快。蒜山高原の風を全身で感じながら乗馬を楽しめます。

インストラクターが手綱を持って案内してくれるから、小さな子どもも安心して乗馬を楽しめます。また、ミニ外乗のコースは歩道から近く、記念撮影もできます。

引き馬体験(一人乗り)1,300円

(ロング)1,840円

ミニ外乗(500m)2,310円

(1km)3,465円

### 蒜山ホースパーク

Hiruzen Horse Park

〒717-0501

真庭市蒜山中福田958-38

TEL0867-66-5116(FAX5117)

### ミニ外乗

蒜山高原のすそ野に位置する蒜山ホースパーク。ここにはG.Iレースを走っていた馬から、子どもにも大人気のポニーまで約50頭の馬がいます。

大自然の中で大らかに過ごしている馬たちなので、人懐っこい馬ばかりです。ポニーにニンジンをやると、馬に触れる、名馬と写真を撮る、馬に乗って揺られる、馬とのいろいろな楽しみ方、遊び方ができます。

目の前に広がる蒜山高原、遠くにそびえたつ大山。小鳥のさえずりと、のどかな牛の鳴き声。日常の雑多を忘れ、のんびりと心を休めてください。万が一雨が降っても大丈夫。屋内での乗馬も可能です。

雄大な自然、優しい馬たちとスタッフが皆さんの来場を待っています。



# 乗馬をしてみたい人は

まずは、体験乗馬(要予約)

20分 4,860円

●必要な物

- ・動きやすい服装
- ・運動靴
- ・手袋

※ヘルメット、ハーフチャップス、エアバッグベストは無料でレンタルできます。

●馬の乗り方・降り方、手綱の持ち方、合図の出し方などをレクチャーしてくれます。

●常歩(なみあし)、軽速歩(けいはやあし)などをインストラクターがやさしく指導してくれます。



## 本格的に乗馬をしたくなったら 乗馬ライセンス5級取得に挑戦

**STEP 1** まずはレッスン

9鞍(1鞍20分レッスン)以上乗れば受験資格が得られる  
その他学科講習1時間

【主なレッスン内容】

- ・乗馬、下馬ができる
- ・停止および常足で正しい姿勢がとれる
- ・誘導馬について小区画の馬場で軽速歩ができる
- ・内方開きの手綱操作ができる

**STEP 2** 技能認定の実技に挑戦

- ・STEP1で学んだことが出来れば合格
- ・5級の合格率はほぼ100%だから安心して挑戦

**STEP 3** 筆記試験に挑戦

- ・レッスンで習ったことを復習していれば大丈夫
- ・馬の名称、手入れや取り扱いなどが出題されます

**STEP 4** おめでとー乗馬技能検定5級に合格

- ・全国乗馬倶楽部振興協会認定の技能検定カード獲得

真庭市民は5級取得  
プラン料金が半額に  
なります。



スケジュールに合わせて  
選べる3コース

1日集中コース

【全1日】

- ・学科講習・騎乗
- ・昼食
- ・馬装講習／手入れ
- ・騎乗(実技テスト込み)
- ・筆記テスト

64,800円

ゆったりコース

【全2日】

- 1日目・学科講習・騎乗
- 2日目・馬装講習／手入れ  
・騎乗(実技テスト込み)  
・筆記テスト  
・昼食  
・外乗(オプション)

59,400円

ベーシックコース

【全3日】

- 1日目・学科講習・騎乗  
・馬装講習／手入れ
- 2日目・馬装・騎乗  
・馬装講習／手入れ
- 3日目・馬装・騎乗テスト  
・筆記テスト  
・昼食  
・外乗(オプション)

48,600円

## 真庭市スポーツ少年団 蒜山支部馬術部

真庭市スポーツ少年団蒜山支部には、他地域にはない種目『馬術部』があります。馬と触れ合いながら、楽しく馬術を学ぶことが出来ます。蒜山地域以外からの入団も可能です。年度途中からの入団も可能ですので、馬術を始めてみたい人、興味がある人は、お気軽にお問い合わせください。

真庭市蒜山振興局

Tel 0867(66)2511



練習する団員

- 活動日 毎週 土・日曜日
- 午後3時30分〜5時30分
- 練習場所 蒜山ホースパーク
- 活動期間 4月〜3月
- 対象者 小学校1年生〜6年生
- 会費 年会費1万800円
- その他 ・会費は初回参加時に持参  
・用具購入費が別途必要  
・スポーツ安全保険へ加入